

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	八戸看護専門学校
設置者名	公益財団法人シルバーリハビリテーション協会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
看護専門課程	看護学科 (3年課程)	夜・通信	15単位	9単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページに掲載 <a href="https://www.8-kango.ac.jp/about/info-disclosure">https://www.8-kango.ac.jp/about/info-disclosure</a>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	八戸看護専門学校
設置者名	公益財団法人シルバーリハビリテーション協会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	学校運営の円滑化を図るために学校の運営状況、教育活動等について審議し、評価を行う。委員会で出た意見を踏まえ、改善案の作成及び諸規程の改廃等を行い、教育の質の保証と向上、学校運営に活用する。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
学校法人 代表業務執行理事	2025.4.1 ~ 2028.3.31	グループ内学校法人
病院 看護部長	2025.4.1 ~ 2028.3.31	法人内病院
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	八戸看護専門学校
設置者名	公益財団法人シルバーリハビリテーション協会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師助産師看護師学校養成所指定規則に規定されている教育内容に基づき、授業計画書(シラバス)を作成している。</li> <li>・授業計画書(シラバス)は毎年3月末までに内容を見直し、新入生の入学時オリエンテーションで授業計画書(シラバス)と学生便覧を学生に配布し、説明している。</li> </ul>	
授業計画書の公表方法	ホームページに掲載 <a href="https://www.8-kango.ac.jp/about/info-disclosure">https://www.8-kango.ac.jp/about/info-disclosure</a>
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・履修規程 抜粋 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業科目については、科目を履修しその試験に合格しなければならない。</li> <li>・臨地実習については、合格の評価を受けなければならない。</li> <li>・授業科目の評価は、100点満点としA(100～80)・B(79～70)・C(69～60)・D(59～0)と定め、C(60)以上を合格とする。</li> <li>・試験は、筆記・口述・実技等、本校の定める適切な方法で行う。</li> <li>・実習評価は、実習評価基準に従い出席状況、態度、記録物を総合して行う。</li> <li>・単位修得の認定は、当該科目および実習の評価により、学期ごとの運営委員会において行う。</li> </ul> </li> </ul>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の全履修科目の成績評価点を合計した上で平均点を算出し、0～50点、50～60点、60～70点、70～80点、80～90点、90～100点の間隔で分類し、成績の分布状況を整理している。</li> </ul>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページに掲載  <a href="https://www.8-kango.ac.jp/about/info-disclosure">https://www.8-kango.ac.jp/about/info-disclosure</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学則第24条 学校長は、所定の単位を修得し、本校の定める卒業要件を満たした者に対し、運営委員会を経て卒業を認め卒業証書（第19号様式）を授与する。</li> <li>・細則第11条 学則第24条に基づき、卒業判定の基準は次の通りとし、運営委員会を経て学校長が卒業を認定する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)3年間の履修すべき授業科目の単位認定をすべて受けていること。</li> <li>(2)欠席日数が出席すべき日数の三分の一未満であること。</li> <li>(3)所定の授業料およびその他の納付金を全納していること。</li> </ul> </li> <li>・上記の基準を踏まえ、運営委員会にて卒業判定を実施している。</li> </ul>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページに掲載  <a href="https://www.8-kango.ac.jp/about/info-disclosure">https://www.8-kango.ac.jp/about/info-disclosure</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	八戸看護専門学校
設置者名	公益財団法人シルバーリハビリテーション協会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	法人本部にて事前申出により閲覧可
収支計算書又は損益計算書	法人本部にて事前申出により閲覧可
財産目録	法人本部にて事前申出により閲覧可
事業報告書	法人本部にて事前申出により閲覧可
監事による監査報告（書）	法人本部にて事前申出により閲覧可

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		看護専門課程	看護学科（3年課程）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	106 単位	83 単位	単位時間 /単位	23 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
		106 単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
150 人		86 人	0 人	10 人	0 人	10 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業は授業計画書（シラバス）に基づいて行われる。</li> <li>・保健師助産師看護師学校養成所指定規則に規定されている教育内容に基づき、授業計画書（シラバス）を作成している。</li> <li>・授業計画書（シラバス）は毎年3月末までに内容を見直し、新入生の入学時オリエンテーションで授業計画書（シラバス）と学生便覧を学生に配布し、説明している。</li> </ul>
成績評価の基準・方法
（概要） <ul style="list-style-type: none"> <li>・履修規程 抜粋 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業科目については、科目を履修しその試験に合格しなければならない。</li> <li>・臨地実習については、合格の評価を受けなければならない。</li> <li>・授業科目の評価は、100点満点としA（100～80）・B（79～70）・C（69～60）・D（59～0）と定め、C（60）以上を合格とする。</li> <li>・試験は、筆記・口述・実技等、本校の定める適切な方法で行う。</li> <li>・実習評価は、実習評価基準に従い出席状況、態度、記録物を総合して行う。</li> <li>・単位修得の認定は、当該科目および実習の評価により、学期ごとの運営委員会において行う。</li> </ul> </li> </ul>

卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学則第 24 条 学校長は、所定の単位を修得し、本校の定める卒業要件を満たした者に対し、運営委員会を経て卒業を認め卒業証書（第 19 号様式）を授与する。</li> <li>・細則第 11 条 学則第 24 条に基づき、卒業判定の基準は次の通りとし、運営委員会を経て学校長が卒業を認定する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 3 年間の履修すべき授業科目の単位認定をすべて受けていること。</li> <li>(2) 欠席日数が出席すべき日数の三分の一未満であること。</li> <li>(3) 所定の授業料およびその他の納付金を全納していること。</li> </ul> </li> <li>・上記の基準を踏まえ、運営委員会にて卒業判定を実施している。</li> </ul>
学修支援等
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年ごとに複数の担当教員を配置している。</li> <li>・月に 1 回、学外相談員による学生相談室を設けている。</li> <li>・定期的に教員会議を行い、学生の状況や教育内容について全教員で情報共有し、学生指導に活かしている。</li> <li>・3 年次の看護師国家試験対策に関し、年間計画を作成しグループ毎に担当教員を配置している。</li> </ul>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
44 人 (100%)	0 人 (0%)	44 人 (100%)	0 人 (0%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>病院、医療機関</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職ガイダンスや学生との個別相談を実施している。</li> <li>・学生が常に求人を見ることができるよう、学内に求人票コーナーを設けている。</li> <li>・就職した卒業生からのメッセージを掲示し、就職先に関する情報提供を行っている。</li> </ul>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師国家試験受験資格 ・保健師、助産師学校の受験資格</li> </ul>			
<p>(備考) (任意記載事項)</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
116 人	6 人	5.2 %
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更</p>		

<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年担当教員が学生との個人面談を定期的に行っている。</li> <li>・課題のある学生に関しては三者面談の機会を設け保護者との情報共有を行い、連携を図っている。</li> <li>・学外相談員による学生相談室を月一で設置し、悩みについて早期に相談できる体制をとっている。</li> </ul>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	200,000 円	540,000 円	260,000 円	施設整備費、実習実験費
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
・学期毎に、成績、性行ともに優れ他の学生の模範となる者を特待生と認定し、翌学期の授業料を免除もしくは減免する。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.8-kango.ac.jp/about/evaluation">https://www.8-kango.ac.jp/about/evaluation</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
本校における教育活動の状況について、教職員が自己点検・自己評価を行う。 評価項目は、Ⅰ. 教育理念・教育目的、Ⅱ. 教育目標、Ⅲ. 教育課程経営、Ⅳ. 教授・学習・評価過程、Ⅴ. 経営・管理過程、Ⅵ. 入学、Ⅶ. 卒業・就業・進学、Ⅷ. 地域社会/国際交流、Ⅸ. 研究 の9項目である。学校関係者評価委員会へ自己評価結果を報告し、評価を受ける。 評価結果及び学校評価委員会での討議事項は改善に活用し、学校運営や教育活動について具体的改善を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校法人 代表業務執行理事	2025. 4. 1 ~ 2028. 3. 31	教育に関する知見を有する者 (元公立高校校長)
病院 看護部長	2025. 4. 1 ~ 2028. 3. 31	実習施設関係者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.8-kango.ac.jp/about/evaluation">https://www.8-kango.ac.jp/about/evaluation</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.8-kango.ac.jp>